



学校給食費無償化実現を早急に求める要請

去る9月28日、9月定例会にて「学校給食費無償化実現を早急に求める意見書」が全会一致で可決されました。10月2日、議長、副議長並びに石川慶議員が沖縄県に対し直接要請を行いました。(意見書は11頁参照)

ぎのわん 第129号

市議会だより

宜野湾市議会 宜野湾市野高一丁目1番1号
電話 (098)893-4411(内5621)
印刷 株式会社 東洋企画印刷

市議会から市長へ政策等を提言

市民の皆さまより頂いた御意見を市議会で協議し、9月28日、市長へ政策等の提言を行いました。(詳細については2頁参照)



市長へ政策等の提言書を手交する正副議長及び各委員長 (令和5年9月28日)

定例会の経過

9月	1日	議会運営委員会
	5日	議会改革に関する調査特別委員会／ 基地関係特別委員会
	8日	案件上程、説明／議会運営委員会／ 各派代表者会議
	11日	基地関係特別委員会 (要請行動)
	12日	質疑、委員会付託／議会改革に関する 調査特別委員会
	13～15日	各常任委員会議案審査
	13日	広報広聴委員会
	20～27日	一般質問 (質問者 25名)
	20日	中間表決／各派代表者会議／ 議会改革に関する調査特別委員会
	21日	議会運営委員会
	22日	経済建設常任委員会／各派代表者会議
	26日	政策討論会全体会／全員協議会
	28日	各常任委員会の審査報告及び表決

令和5年度宜野湾市一般会計補正予算 (第4号) を全会一致で可決

9月定例会

会期 9月8日～28日

第452回宜野湾市議会定例会は、9月8日から9月28日までの21日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和5年度宜野湾市一般会計補正予算(第4号)、宜野湾市税条例の一部を改正する条例について、宜野湾市立体育館改修工事(建築)請負契約について、令和5年度西普天間住宅地区区画道路築造工事(1工区)請負契約についてを含む42件にわたる議案等が審議され、25名の議員による一般質問も行われました。

市長へ政策等を提言

本市議会においては、議会基本条例第10条に基づき、本市議会8回目となる「議会報告及び市民との意見交換会」を実施しました。その結果、133件の市政等に関するさまざまな御意見、御要望を頂き、市議会として調査、協議を行った上で9月28日、市長へ政策提言（以下記載の3件）及び申し送りいたしました。（1頁参照）

1. ペットボトル収集回数の増について

回収日までのペットボトルの保管等に苦慮しているとの声が寄せられている。現在、本市のペットボトルの回収日は2週に1回となっているが、近隣自治体では週1回の回収を実施している状況に鑑み、本市でもペットボトルの回収を週1回実施していただきたい。

2. 市内公園におけるバスケットボールができる環境整備について

FIBAバスケットボールワールドカップ2023の開催や琉球ゴールデンキングスの活躍により、本市においてもバスケットボールに対する関心が高まっており、市内公園においてバスケットボールができる環境を整備してほしいとの声が多く寄せられている。これに鑑み、現在再編計画が進められている海浜公園へのバスケットボールコートを設置や、その他の市内公園においても、騒音等の問題解決を含め、バスケットボールができる環境整備を実施していただきたい。

3. 火葬場建設に向けた取組の強化・推進について

今年度より火葬料等負担軽減事業の実施や火葬場建設等検討プロジェクトチームの設置による建設に向けた研究や市民負担の軽減の取組は市議会としても評価している。その上で、火葬場がないことによる市民負担は多大なものがあり、火葬場建設を望む声は年々増加していることに鑑み、早期の火葬場建設実現に向け、より一層の取組の強化・推進をお願いしたい。

★市議会ホームページから回答一覧をご覧ください。QRコードよりアクセス



各常任委員会 所管事務調査

下記の日程で、各常任委員会の調査を実施しました。現地にて施設等の視察や担当者へ活発に質疑や意見交換を行うことで、市政について充実した調査を行うことができました。

総務常任委員会



日程：10月30日～11月1日
視察先：兵庫県芦屋市、小野市
視察項目：
・債権の適正管理に向けた取組について（芦屋市）
・行政経営の取組について（小野市）

経済建設常任委員会



日程：10月3日～5日
視察先：岩手県紫波町、花巻市
視察項目：
・オガールプロジェクト関連視察研修（紫波町）
・起業化支援センターについて（花巻市）

福祉教育常任委員会



日程：10月25日～27日
視察先：神奈川県座間市、大和市
視察項目：
・断らない相談支援について（座間市）
・おひとりさま施策について
・大和市文化創造拠点シリウスについて（大和市）

台風対策について



宮城政司 議員

◎議員 台風による停電対策の一つに、無電柱化がある。本市は沖縄ブロック無電柱化推進協議会に参加しているが、協議会の説明を伺う。

◎建設部長 沖縄ブロックにおける無電柱化を実施する路線の決定や無電柱化の推進に向けた協議、調整などを行うものである。

◎議員 本市の無電柱化の実績及び計画を伺う。

◎建設部長 本市における無電柱化の実績は、国道三百三十号我如古地区で、電線共同溝方式により無電柱化が完了している。また、国道五十八号の市内区間で無電柱化に向けた取組が進められている。計画については、西普天間住宅地区内を通過する都市計画道路及び区画道路をはじめとする、都市計画道路三・四・七十一号、万年通り、門前広場の外周道路である市道

普天間一区十号でも無電柱化推進計画の合意路線として推進協議会で承認されている。◎議員 無電柱化は、簡単な整備ではないが、効果はともあると思う、ぜひ進めていただきたい。

その他主な質問

- ・ウチナー文化及び伝統行事の保存継承・普及促進について
- ・中央公民館及び市立体育館の改修工事による利用者への影響について
- ・入札・契約について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業について



録画映像はこちらをご覧ください。

沖縄こどもの貧困緊急対策事業（若年妊産婦の居場所）について



伊佐文貴 議員

◎議員 本市の若年妊産婦の支援の取組について伺う。

◎健康推進部長 若年妊産婦を把握後、担当保健師が訪問や電話、面接等で支援を行っている。◎福祉推進部長 当部では、養育支援訪問事業を実施している。養育指導員等を週一回から二回程度派遣することで安定した養育が可能になることを目的とする。

◎議員 子供の情報だけでなく、親の育ちも含め最終的にどう自立させ支えるか課題である。十代で出産した子たちが一人で問題を抱え込まないよう、子育てと人生を応援する枠組みとして、本事業の導入を検討していただきたい。他

市の状況を踏まえ、導入についての見解を伺う。◎健康推進部長 沖縄県や民間の既存の居場所を活用しながら、どのような支援が有効なのかニーズ把握と調査研究をしてまいりたい。

◎議員 若年妊産婦を支援したいと声を上げる事業所を大事にしたい。だき、導入を検討したい。

その他主な質問

- ・自主財源確保の取組について
- ・山口県岩国市との姉妹都市締結について
- ・台風第6号による本市の被害状況について



録画映像はこちらをご覧ください。

沖縄西海岸道路宜野湾道路（仮称）について



濱元朝晴 議員

◎議員 同道路は、産業拠点の観光施設間の移動時間を短縮するとともに、渋滞緩和を目的としている。起点の国道五十八号北谷南から終点の浦添北道路宇地泊インターチェンジまでの五・八キロの区間が整備される計画だが、進捗状況を伺う。

◎建設部長 都市計画手続に伴う住民説明会は、令和五年九月二十五日、二十七日の二日間を予定されている。その後、都市計画法に基づく手続を進め、令和五年度末に都市計画決定を行う予定となっている。

◎議員 サンエー大山シティ付近に設置予定のインターチェンジの伊佐前原線の渋滞が発生するおそれについて、どのような対策を検討しているか伺う。

◎建設部長 宜野湾道路の整備により三か所のインターチェンジ設置が計画されている。宜野湾道路の開通時においては、宜野湾バイパスの交通量は減少する見込みと伺っている。

その他主な質問

- ・宇地泊第二土地区画整理事業の公園及び遊歩道について
- ・宜野湾港小型船舶溜まりの現状について
- ・県営大謝名団地周辺の環境整備について



録画映像はこちらをご覧ください。

うなばら保育所について



座間味万佳 議員

議員 本市の公立保育所はうなばら保育所と宜野湾保育所の二園であるが、令和七年度には施設老朽化や真志喜地区の三歳児受入れ不足の解消のため、はごろも幼稚園を認定こども園に移行し、うなばら保育所は閉鎖する計画だが現在の進捗を伺う。

福祉推進部長 令和六年度にははごろも幼稚園を認定こども園に移行する計画だったが職員を集約する調整が難しく、令和六年度の開園を延期し、再度計画を見直している状況である。

議員 待機児童はゼロ歳から二歳児が多いが、今回の認定こども園は三歳から五歳児の幼稚園型になると聞いている。うなばら保育所に通っている対象外の児童への課題はどう検討しているのか伺う。

福祉推進部長

地域の既存保育園に対し協力を依頼しており、また西普天間地区の琉大病院敷地内に保育所整備の予定もあり、事業者と受入れ枠の調整を行っていききたい。

その他主な質問

- ・おむつ定額サービスについて
- ・ファミリー・サポート・センター事業について
- ・「子ども・子育て支援事業計画」アンケートの進捗について
- ・伊佐区の環境整備について



録画映像はこちらからご覧ください。

台風・非常時に起こる停電等の際の支援について



宮城 克 議員

議員 去る台風第六号による被害は大きく、沖縄電力の発表によると全体の三四%にあたる最大二十一万五千八百戸が停電した。そのような際でも、在宅医療を行っている方々は電気を必要としている。二十四時間医療機器を必要とする医療的ケア児支援について、本市が非常用電源を所有しているか伺う。

総務部長

本市はガス発電機を指定避難所五十六か所へ二基ずつ、計百十二基備えている。

議員 一般的に非常用電源には発電機、蓄電池、自動車DC・ACインバータの三種類ある。障害者への日常生活用具の給付支援の項目に非常用電源があるか伺う。

福祉推進部長

宜野湾市障害者等日常生活用具等給付事業実施要綱において、非常用電源は含まれていない。

議員

全国的に障害者日常生活用具の支給内容に非常用電源の項目を追加している自治体が増えているので、本市においても取り組んでいただきたい。

その他主な質問

- ・弾道ミサイル等発射時の対応について
- ・生活道路の交通安全対策及び道路整備について
- ・普天間飛行場（ゲート4エリア）市民広場内のバックネット等の復旧について



録画映像はこちらからご覧ください。

辺野古訴訟の結果が普天間飛行場返還に与える影響における市の見解について



プリティ宮城ちえ 議員

議員 辺野古新基地建設の海底はマヨネーズ地盤で建設不可能という専門家がいるが、何年で完成すると考えているか。

基地政策部長

防衛省によると約十二年で完了すると示されている。

議員

建設費は最初二千三百億円が九千三百億円となり、今では二兆五千五百億円と言われる。建設まで宜野湾市民は待てない。二〇一九年県民投票を無視していると思うがいかがか。

市長

辺野古訴訟の結果について、最高裁の判決を遵守すべきと考える。

議員

同年、県民投票のために元山仁土郎さんがハンガーストライキを行った。当時私は教員で、生徒より「自分たちは投票できないのか。自分たちの未来は自分たちで決める。」という自己決定への思いがあふれる主張があった。辺野古への工事を進めることに関し、国は県民の声は全然聞かないのか、本当に地方自治はあるのかと深い憤りを感じている。

その他主な質問

- ・PFASに関する環境問題について
- ・物価高の中のインボイス制度導入について
- ・TOFUプログラムについて
- ・不登校生徒の実態と支援体制について



録画映像はこちらからご覧ください。

再犯防止推進計画について



上地 安之 議員

◎議員 沖縄県及び本市の犯罪刑法犯認知件数及び再犯率を伺う。

◎市民経済部長 令和三年度末、沖縄県の刑法犯認知件数は五千八百三十三件、本市は三百八十七件、県の再犯率は五一・八%である。

◎議員 国は再犯率を抑制し、安心安全な社会づくりを目的として平成二十八年度再犯防止推進法を制定し、翌年度計画を策定しており、地方公共団体に再犯防止推進計画の策定義務と責務が盛り込まれているが、策定に向けた本市の取組を伺う。

◎市民経済部長 策定に向け取り組んでいく。

◎福祉推進部長 重点課題の一つに、保健医療、福祉サービスの利用促進等が挙げられる。計画策定は地域福祉計画に包含するか関係部署と調整を図りたい。

◎議員 策定協議会ワーキングチーム、保護司、更生保護女性会等関連団体の策定委員会の立ち上げを伺う。
◎市民経済部長 協議体は重要であり、策定委員会等を設置したい。

その他主な質問

- ・公私連携幼保連携型認定こども園について
- ・ヤングケアラーの支援について
- ・災害被害における支援について



録画映像はこちらからご覧ください。

台風・災害発生時の対応拡充について



下地 崇 議員

◎議員 台風時の職員の配置計画について伺う。

◎総務部長 宜野湾市地域防災計画において災害の規模に応じた配備体制を整えているが、大規模災害時には職員の被災も想定され、動員人数は不足する可能性もあると認識している。

◎議員 市当局が情報の確認等でも生じる可能性もあることを踏まえ、防災情報を共有できるアプリの導入を提言したい。これは、地域のリーダーが登録して、この地域の方を巻き込んで構築するアプリであり、災害に備えて導入を検討いただきたい。

◎総務部長 今回の台風第六号では、長時間の暴風雨による停電や断水などに対する市民やマスコミ等の問合せが殺到し、その対応だけでもかなりの労力を費やしていた。議員より提言のあった災害に特化した掲示板機能のついたアプリについては、他市町村等の事例等も踏まえ調査したい。

◎議員 災害時の職員の負担軽減につながるアプリと考えるので、ぜひ検討いただきたい。

その他主な質問

- ・本市職員等における障がい者雇用の状況について
- ・低所得世帯等への物価高騰による支援の追加について
- ・介護予防フレイル対策事業について



録画映像はこちらからご覧ください。

児童センターの防災資機材管理について



伊波 一男 議員

◎議員 児童センター避難所指定の状況を伺う。

◎総務部長 市内にある各児童センターについては、主に妊婦や乳幼児養育世帯などの要配慮者を対象とした福祉避難所として指定している。
◎議員 児童センターには発電機等様々な資機材があるが、先日児童センターを訪問して確認したところ、倉庫の中に児童センターの備品と一緒に混じって入っている状況であり、倉庫の目的外使用となっていることから、資機材専用の備蓄倉庫を設置すべきではないか。

◎福祉推進部長 防災用の備蓄物資は、緊急時すぐに活用できるような管理に努めなければならないと認識しているが、現在各児童センターでは防火用の備蓄物資は児童センター備品などと一緒保管、管理を行っている状況である。今後、緊急時すぐに備蓄物資の活用ができるよう、適切な保管、管理が可能な備蓄倉庫等の設置も含め、関係部署と調整してまいりたい。

◎総務部長 調整しながら進めてまいりたい。

その他主な質問

- ・フレイル対策推進について
- ・小中学校のトイレの洋式化推進について
- ・带状疱疹ワクチン接種費用助成について



録画映像はこちらからご覧ください。

本市の都市公園について



嶺井 拓磨 議員

◎議員 本市の公園管理費用について伺う。

◎建設部長 公園管理運営方針として、都市公園等の維持管理、運営を実施するに当たり指定管理制度を活用している。その実施費用として、指定管理料を五年間で十二億円余り以内と定めて管理に当たっている。

◎議員 一年当たり二億五千万円程度の指定管理費用がかかっている。国土交通省の都市公園法運用指針には、「公園管理者も資産運用として考える時代」とあり、本市の公園は管理費の状況から資産というより負債に近く、発想を変え資産運用することが大事と考える。最初の一步として地域からの意見を取り入れるための協議会を設置すべきと考えるが見解を伺う。

◎建設部長 現在、協議会は設置していないが、設置の必要性については、県内他市町村も確認しながら調査研究したい。

◎議員 今後公園はいろいろな問題の解決策につながると思っており、ぜひそういった形で進めていただきたい。

その他主な質問

- ・本市の区画整理事業について
- ・教員の負担軽減について
- ・市職員の駐車場について
- ・資格試験受験料の全額助成について
- ・台風災害の対応と今後の対策について



録画映像はこちらからご覧ください。

猫の適正飼育について



岸本 一徳 議員

◎議員 地域猫と野良猫の違い及び沖縄県の猫の適正飼育ガイドラインについて見解を伺う。

◎市民経済部長 地域猫とは、地域住民の認知と合意が得られている特定の飼い主のいない猫であり、不妊去勢を行った上、適正な管理の下で一代限りの生を全うさせる猫であり、それ以外の飼い主のいない猫が野良猫と定義されている。県のガイドラインは、人と猫が調和した快適な住環境の維持向上と共生できる社会づくりを図るための基本的なルールを示しており、本市も賛同し、参考にしている。

◎議員 本市における飼い主のいない猫の不妊去勢手術の補助金の交付・活用状況を伺う。

◎市民経済部長 公益財団法人どうぶつ基金による無料不妊手術行政枠チケットの交付を市が受けた上で、ボランティア団体等へ配布を行っている。

◎議員 チケットの配付状況及び効果を伺う。

◎市民経済部長 チケット配付枚数も年々増えており、効果はあるものと考えている。

その他主な質問

- ・スマート自治体、自治体クラウド及びマイナンバーカードについて
- ・女性デジタル教育・就労支援事業の導入について
- ・医療費抑制策及びがん検診受診率向上について



録画映像はこちらからご覧ください。

中部商業高校前交差点の安全対策における念法寺側から高校向けの信号機設置について



松田 朝仁 議員

◎議員 信号機の設置基準は警察庁が指針として定めており、その中で示す条件について伺う。

◎市民経済部長 信号機を設置する場合は、必要条件の全てに該当するとともに原則として択一条件のいずれかに該当することが必要である。

◎議員 当該交差点は事故が多発しており必要に該当する。択一条件では、生徒、児童、幼児、身体障害者、高齢者等の安全を特に確保する必要がある。出勤時や登校時間帯に同じような事故事例が発生している事を強調し設置に向けて優先順位を高めていただきたい。あわせてコインランドリーと警備会社側の横断歩道への歩行者専用信号機の設置についても対応方をお願いしたい。この二点について見解を伺う。

◎市民経済部長 宜野湾署に対し要請を行っており、同署より沖縄県警察本部に上申され担当課にて検討中との報告を受けている。また、歩行者専用信号機についても自治会からの要請を受け宜野湾署へ要請してまいりたい。

その他主な質問

- ・サンエーV21佐真下店付近の交通安全対策について
- ・令和5年台風第6号による被害状況について
- ・高齢者見守りシステム導入について



録画映像はこちらからご覧ください。

市指定史跡「野高スディ バナビラ石畳道」の復元 について



屋良千枝美 議員

◎議員 試掘調査を進める中で石畳道の遺構が約六十メートル確認された。その保存状態や今後の整備計画について伺いたい。

◎教育部長 石畳道の中腹に縁石や階段状に整備された石畳が良好な保存状態で確認された。東側や西側の地形測量を待つて石畳道の保存整備に当たり石畳の修復や出入口を緩やかにする為に階段設置などの設計を検討している。

◎議員 重要な文化財を知る為に八月に見学会が行われた。市民が活用する文化財として野高スディバナビラ石畳道の復元構想を伺いたい。

◎教育部長 令和六年度は石畳道の修復や階段などの実施設計を行い、令和七年度には実施設計に基づいて保存整備の工事を計画している。

◎市長 大変貴重な石畳が発見され嬉しく思う。大切に保存し文化財として市民の為に活用できればと考える。

◎議員 先人が残した歴史と文化を学ぶ大切な史跡である。一日も早い復元、完成を楽しみに見守りたい。

その他主な質問

- ・教職員の働き方改革の早期実現について
- ・男女共同参画支援センターふくふく及び人材育成交流センターめぶきの利用状況と周辺道路の整備について



録画映像はこちらからご覧ください。

自主防災組織の組織力向上に向けた取組について



棚原 明 議員

◎議員 本市の自主防災組織の計画を伺う。

◎総務部長 令和五年度より、市内二十三団体組織の訓練や活動費に使える地域防災活動事業を三万円から六万円に増額し、支援強化をしている。また、自主防災組織の防災知識や資機材取扱いの向上を目的として、今回初めての避難所運営訓練を開催する予定である。

◎議員 自主防災組織と消防、消防団員との活動、情報交流等は可能か伺う。

◎消防長 消防団は地域防災力向上のための指導的役割を担っており、本市消防団も日々実績を積み重ねている。積極的に連携し活動及び交流等を図っていただきたい。また、各行政区から消防団員を配置できれば、より一層連携体制が構築できるものと考ええる。

◎議員 自主防災組織についての提言として、八月の台風六号での緊急出動件数を踏まえ、事前対策の周知や協力体制など地域での防災・減災の課題への取組に前向きに検討いただきたい。

その他主な質問

- ・自転車利用環境の整備について
- ・西海岸商業地域の避難路について



録画映像はこちらからご覧ください。

環境省のPFASに関する二つの専門家会議等の進捗に対する市の見解と対応について



桃原 功 議員

◎議員 各専門家会議の進捗と市の見解を伺う。

◎市民経済部長 PFOS・PFOAに係る水質の目標値等の専門家会議は、検討の間は暫定目標値であるPFOS、PFOA合計で五十ナノグラム・パー・リットルを維持するとし、二つ目のPFASに対する総合戦略検討専門家会議は、水質モニタリングの体制、国内外の最新の科学的知見、国内検出状況等のデータ収集等を検討することである。

◎議員 同会議の国民向けQ&Aに危機感を覚える。我が国と諸外国の飲料水に係るPFOS、PFOAの目標値等の表に合算値で五十とあり、次にWHOの数字がある。昨年六月に米国環境保護庁がPFAS合算値で三千分の一と厳しい数字を公表したが、九月にWHOがPFAS合算値で五百と、緩い数字を出した。国は緩い方に準拠すべきでないと考え、市の見解を伺う。

その他主な質問

- ・主要道路交差点等の渋滞緩和策について



録画映像はこちらからご覧ください。

◎市民経済部長 Q&A集への市民からの疑義や不安、議員の質問内容等も、適宜国等へ照会し確認したい。

はごろも祭り開催に向けた取組状況について



知名 康司 議員

◎ 議員 九月三十日、十月一日開催のはごろも祭りの取組状況について伺う。

◎ 市民経済部長 四年ぶりの開催となるはごろも祭りは宜野湾海浜公園多目的広場を会場に開催予定である。市民相互の親睦と融和を深め、市内の各種機関や団体と連携を密にし、地域活性化と商工や観光振興の促進を目指し、安全なはごろも祭りを開催できるよう努めていく。

◎ 議員 四年前の祭りとの違い、特徴を伺う。

◎ 市民経済部長 一日目は、オープニングセレモニーに続き、はごろもモルックキッズ大会、ちびっこエイサー、市女性連合会や市老人クラブ連合会の演舞、プロ、アマチュアミュージシャンによるエキサイティングステージがあり、二日目は、にわか力チャーシュー教室をはじめ、第三十一回飛衣羽衣力チャーシュー大会、フィナーレは、はごろも花火フェスタ二〇二三で祭りを盛り上げていく予定である。

◎ 議員 多くの市民が待ち望んでおりPRを含め盛り上げていただきたい。

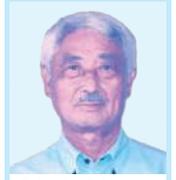
その他主な質問

- ・FIBAバスケットボールワールドカップ2023の成果と市への影響について
- ・市道真栄原11号の進捗状況について



録画映像はこちらからご覧ください。

市道長田八号から七号にかけての白線とグリーン帯の設置について



我如古 盛英 議員

◎ 議員 市道長田七号、八号の白線とグリーン帯の設置について、現在の状況を伺う。

◎ 市民経済部長 七号の白線は消えかかっている部分がある。また、八号では路側帯がなく全体的に白線がないことを確認している。

◎ 指導部長 特に八号はグリーン帯が未設置であり、道路幅員も狭く、車両が交差する際や夜間の歩行は危険が伴う道路と認識している。

◎ 議員 該道路はドミノピザ横の生活道路で、通学路の安全確保が必要である。児童生徒が安心して登下校できるように白線とグリーン帯の早期設置が必要であるが見解を伺う。

◎ 市民経済部長 七号の白線については、宜野湾警察署に引き直しを依頼していく。また、八号の白線の設置必要性についても同警察署と調整を行いたい。

◎ 指導部長 七号、八号への対応は、関係機関と連携し対策を検討したい。

◎ 議員 地域の切実な要望もあり、早急に対策すべき危険個所であるため早期実施をお願いする。

その他主な質問

- ・普天間飛行場の固定化を許さず、危険性の除去及び返還期日確定について
- ・普天間飛行場の即時運用停止と、県民・市民が求める辺野古新基地建設断念について
- ・宜野湾中学校の教育環境の整備について



録画映像はこちらからご覧ください。

公園等におけるバリアフリー推進について



石川 慶 議員

◎ 議員 先日の沖縄公園等バリアフリー化推進協議会からの要請に対する市長の見解を伺う。

◎ 市長 ユニバーサルデザインの公園等建設指針について説明を受け、敬意を表した。全ての公共施設の整備に当たり、年齢や障害の有無に関わらず、全ての施設利用者が快適で、安全・安心に利用できる取組だと捉えている。要請を受けるに当たり議員の御協力に感謝申し上げる。

◎ 議員 同協議会の気づきの観点をぜひ活用していただきたい。また、沖縄市、うるま市においては、職員を対象に同協議会と勉強会を行っている。ぜひ誰もが使いやすい公園づくり、施設づくりを目指すための勉強会の開催を求める。

◎ 建設部長 沖縄県福祉のまちづくり条例等の基準に沿って整備された公園でも、障害者には利用しづらいとの指摘もあった。様々な利用者視点での気づきを学ぶ場として重要と考えており、勉強会開催を実施したい。

◎ 議員 全ての人が集い憩える施設づくりを目指していただきたい。

その他主な質問

- ・高齢者見守りシステム導入について
- ・おゆずりエリアについて
- ・都市計画道路3・4・71号普天間線整備事業の進捗について
- ・大山地区土地区画整理事業の進捗について



録画映像はこちらからご覧ください。

マイナンバーカードの健康保険証利用における市の対応について



宮城 優 議員

◎議員 二〇二四年の秋に健康保険証の廃止が決まっているが、マイナンバーカードを持たない市民はどうなるのか伺いたい。

◎健康推進部長 保険証は廃止時点から最長で一年間使用可能となる。それ以降マイナ保険証を持ってない方は、保険者が職権で資格確認書を発行し、医療機関等の利用が可能となる。

◎議員 従来の保険証と資格確認書はイコールという認識でよいか。

◎健康推進部長 サイズ、様式は変わらず、タイトルに資格確認書と表記されると思われる。

◎議員 カードと保険証をひもづけしない方は、カードと資格確認書を持つことになる。また、認知症等や視覚障害者、施設入所等の方々もおられ、カードや暗証番号の管理が非常に難しくなるのではないかと懸念もあるが、デジタル化はどんどん進んでいくのでこういう弱い立場の方々のフォロー等もいろいろと考えていただきたい。

その他主な質問

- ・基地行政について



録画映像はこちらからご覧ください。

公用車管理一元化について



山城 康弘 議員

◎議員 公用車両管理一元化の目的と効果について伺う。

◎総務部長 公用車の管理一元化の目的としては、各課で所管している公用車を一元管理することにより、車両の空き状況の確認と予約、利用が円滑にできることとしている。効果としては、車検等の車両管理に関する事務負担の軽減などで、公用車の効率的な運用が図られることが挙げられる。

◎議員 公用車の台数と現在の稼働率を伺う。

◎総務部長 公用車台数は一部専用車を除き現在六十四台。稼働率については、令和二年四月から令和三年二月までの稼働率調査になるが、全体で四六・八%となっている。

◎議員 シェアリング拡大に向け、どのように進めていくか伺う。

◎総務部長 公用車の横断的な有効活用が図れる取組に、各部署の理解と協力を得ながら、一台でも多くシェアリングが出来るよう取組んでまいりたい。

その他主な質問

- ・糖尿病性腎症重症化予防事業について
- ・配慮を要する子への支援体制整備の取組について



録画映像はこちらからご覧ください。

いこいの市民パークの整備について



上里 広幸 議員

◎議員 市民より当該公園内の樹木が減少しているとの声がある。樹木の本数の推移を伺う。

◎建設部長 供用開始時には高木、中木、低木を含む一万千三百八十七本の樹木が植栽されていた。現在は倒木や立ち枯れなどによる減少はあるが詳細な数は把握していない。

◎議員 公園内に新たな植栽は必要だと考えるが、公園管理の業務内容について伺う。

◎建設部長 指定管理者によって行われている樹木の剪定を適宜行っているが、新たな樹木を植える事については業務内容に含まれていない。

◎議員 宜野湾市みどりの基本計画の中で行政の役割として、公園の植栽の保全と緑化を推進していくとある。枯れ木や倒木の際には、新たに樹木を植栽し公園の維持管理に取り組んでいただきたいが、いかがか。

その他主な質問

- ・基地から派生する騒音問題への取組について
- ・入札制度について
- ・市道長田・愛知線の整備について
- ・青年会活動支援の取組について



録画映像はこちらからご覧ください。

ペットボトル(資源ごみ)回収について



又吉 亮 議員

◎議員 月二回の回収となった経緯を伺う。

◎市民経済部長 平成十二年六月より分別収集が開始されており、当初は毎週一回の回収であったが、平成二十年四月にごみ分別収集曜日の見直しが行われ、月二回の回収となっている。

◎議員 本市が土曜日に回収しているために倉浜衛生施設組合は稼働している状況がある。同組合における土曜日の職員体制を伺う。

◎市民経済部長 六名の勤務体制となっており、週休を平日に調整するシフト制で対応している。

◎議員 同組合の構成市町である沖縄市、北谷町は、土曜日の回収はせず、毎週回収を行っている。本市が本気で議論していないため市民には二週間に一度の回収で負担をかけ、同組合は土曜日も稼働し、職員の負担業務も増えている。真剣に議論する必要があると思う。見解を伺う。

◎市民経済部長 市民の皆様のニーズを踏まえ、他市町村の状況とも比較し、事業者のほうとも意見交換しながら調査研究してまいりたい。

その他主な質問

- ・企業版ふるさと納税について
- ・災害時の福祉避難所について
- ・小学校における「浮いてまで」の実施状況について
- ・日中一時支援について



録画映像はこちらからご覧ください。

公園でバスケットボールができる環境整備について



知念 秀明 議員

◎議員 本市でバスケットボールができる公園はあるのか伺う。

◎建設部長 当初は七か所あったが、利用のルールを守らず近隣からの苦情等により、バスケットボールのリングを撤去した公園が六か所ある。現在、バスケットボールの可能な公園は、

いこいの市民パーク一か所のみである。

◎議員 自治会の意見を踏まえながら、ちゅんなー公園のバスケットリングを試行で取り付ける事は可能か伺う。

◎建設部長 ちゅんなー公園周辺にお住まいの方々よりバスケットリングの再設置について了承がいただければ、試行でのバスケットリングの再設置は可能と考えている。

◎議員 ちゅんなー公園をまず試行していた

だき、そこからスタートして、ほかの公園もバスケットボールができる環境にしていきたいと思っております。

その他主な質問

- ・障がい児も遊べるブランコの設置（インクルーシブ公園）について
- ・公共施設における障がい者等用駐車場の整備について
- ・ハワイ州マウイ島山火事被害に対する支援金について



録画映像はこちらからご覧ください。

学校給食費無償化実現を早急に求める意見書（抜粋） ※全文はホームページ参照

地域間格差が生じる事なく、かつ安定した学校給食が受けられるよう、沖縄県の制度として「学校給食費無償化」という知事公約を一刻も早く実現されるよう強く要請する。

一 国による全国一律無償化が実現されるまでの間、沖縄県の制度として、県内市町村一律無償化を早期に実現すること。

一 地域間格差が生じることが無いように、学校給食費の全国一律無償化の実現を国会及び政府に強く要請すること。

九月定例会 主な議案審議内容

令和五年度一般会計補正予算（第四号）

可決

予算の主な内容は、財政調整基金積立事業等により、十七億六千二百五十万円を追加補正するものである。

委員会審査においては、予備費の二千八百二十五万四千円の増額内訳についての質疑がなされ、これに対し、台風第六号対応に係る人件費、公共施設の修理費等の支出見込み分や、さらに、今後の台風災害等緊急の支出に備えるため、予備費を四千万円程度確保しておく必要があるとの判断による増額分が計上されているとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致をもって原案のとおり可決された。

第452回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧（全会一致）

種 類	件 名	議決結果	種 類	件 名	議決結果
議 案	令和5年度宜野湾市一般会計補正予算(第4号)	原案可決		令和4年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
	令和5年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決		令和4年度宜野湾市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
	令和5年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決		宜野湾市立体育館改修工事(建築)請負契約について	同 意
	令和5年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	宜野湾市立体育館改修工事(機械)請負契約について	同 意	
	令和5年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	教育委員会委員の任命について	同 意	
	令和5年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	諮 問	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて※	適 任
	令和5年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	決議案	普天間飛行場への外来機飛来及び夜間飛行等による騒音被害に対する抗議決議	原案可決
	宜野湾市税条例の一部を改正する条例について	原案可決	意見書	普天間飛行場への外来機飛来及び夜間飛行等による騒音被害に関する意見書	原案可決
	宜野湾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決		学校給食費無償化実現を早急に求める意見書	原案可決
	宜野湾市建築基準法施行条例の一部を改正する条例について	原案可決	陳 情	市産品奨励及び市内企業優先使用にかかる要請	採 択
	宜野湾市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決		県産品の優先使用について	採 択
	令和5年度西普天間住宅地区区画道路築造工事(1工区)請負契約について	同 意	報 告	令和4年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
	高規格救急自動車購入に係る物品の取得について	同 意		令和4年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告
	宜野湾学校給食センターコンテナ洗浄機備品購入に係る物品の取得について	同 意		令和4年度宜野湾市育英会の業務報告について	報 告
	宜野湾市西普天間住宅地区区画道路の電線共同溝工事の委託に関する令和5年度協定の締結について	同 意		令和5年度(令和4年度事業)宜野湾市教育委員会点検・評価報告について	報 告
		道路における受傷事故の和解等に関する専決処分の報告について		報 告	

※名称が同じ議案については1つのみ記載しております。